

## 『学校の地域開放について』

### 西小学校改築基本構想・基本計画について

- 市内には小学校が9校、中学校が4校ありますが、その多くは昭和40年代に建てられており、今後老朽化の時期を迎えます。
- 中でも、西小学校は今後さらに児童数の増加が見込まれることから、今のうちに必要な機能や役割を整理し、改築に向けた準備を進めていきます。安心・安全で、地域にもひらかれた、よりよい教育環境をつくるために、「改築基本構想・基本計画」を、市民の皆さんと一緒に考えていきます。

### 西小学校改築基本構想・基本計画ワークショップ

- 学校のあるべき姿、学校施設の利用方法等について意見交換を踏まえ、**新しい西小学校のめざす姿を地域全体で考える**ためにワークショップを開催しました。皆様から頂いたご意見なども参考にしながら「日進市立西小学校改築基本構想・基本計画」を作り上げていきます。

【日時】 令和7年10月24日（金）  
19:00～20:45

【会場】 日進市役所本庁舎 4階第1会議室

【参加者】 9名

#### 【検討テーマ】

#### 学校の地域開放について

テーマ① 地域開放のあり方

テーマ② 地域と連携した学びの場のあり方

### 地域開放とは…

- 地域開放は、地域活動の活性化に寄与するため、**学校教育に支障のない範囲**で、学校活動時間外に学校施設を地域に開放し、地域住民の皆さんが活動や交流の場として活用する取組です。

#### 【日進市の取組事例】

開放要件	開放場所	開放例
1 区の活動 2 コミュニティ育成のための地域活動 3 地域クラブ活動 4 その他教育委員会が適当と認めた活動	グラウンド、テニスコート、体育館及び柔剣道場 など	防災訓練、地区祭り、子ども会活動、地域運動会、家庭教育推進活動、小・中学生へのスポーツ又は文化芸術活動を指導する活動 など

### 第2回ワークショップの様子



未就学児や小学生の保護者の方、将来的にお孫さんが通学される可能性のある方、現小学校の近隣にお住まいの方など、幅広い年代・立場の方にご参加いただき、3つのグループに分かれて意見交換を行いました。

参加者の意見をまとめた模造紙



## ワークショップ参加者の意見をご紹介します！！

学校施設の地域開放について、その意義や留意点、開放場所に関する多様な意見が出されました。

### テーマ① 地域開放のあり方

#### 「地域開放の意義・目的」についての主な意見

- ・ 児童と地域住民との交流は、子どもたちにとって刺激となり、学びにつながる。
- ・ 高齢者と子どもたちが交流できることが望ましい。

#### 「地域開放おける留意点・課題」についての主な意見

##### セキュリティと安全

- ・ 授業で使用している時間帯は、地域は利用しないよう留意が必要。
- ・ 児童の安全・安心な学習環境が第一であり無理に地域開放しなくても良い。
- ・ スクールバスなどを整備し通学時の安全を確保すべき。
- ・ 先生の負担にならないようにする必要がある。

##### 交通・駐車場

- ・ 地域開放する場合、駐車場に100台は入れるようにすべき。
- ・ 保護者の送迎車が多いので、動線をしっかり決めてほしい。
- ・ 雨天時は中学校東側の道路が大渋滞する問題がある。
- ・ 大型バスの入口があるかどうかの確認が必要。

##### 浸水・防災対策

- ・ 移転地が浸水する場所であることに不安がある。
- ・ 浸水を考慮し、職員室や図書館、体育館は2階に配置すべき。
- ・ 嵩上げにより陸の孤島にならないか心配。移転地に新設されるとしても、現敷地の小学校は避難場所として残してほしい。

##### 敷地・周辺環境

- ・ 自然豊かな環境を残すことを考えると、今の場所のままの方が良い。

##### その他

- ・ 児童数が1,000人近くいるため、子どもたちの施設だけで十分ではないか。
- ・ 学校は単なる貸し施設ではないため、貸し出しまでしなくて良いのではないか。
- ・ 20～30年後に子どもが減ったら考えれば良いのでは。

### テーマ② 地域と連携した学びの場のあり方

#### 「開放しても良い場所・アイデア」についての主な意見

##### 学校図書館

- ・ 学校全体の中央に配置し、どの部屋からも近いと良い。
- ・ 市立図書館との連携が大切であり、市立図書館の分館的機能を持たせたい。
- ・ 高齢者とのふれ合いの場（読み聞かせなど）や、リタイアした市民との連携の場となる。
- ・ 地域開放するならば、図書が増加が必要。
- ・ 浸水対策として2階配置→その場合のバリアフリー対応が課題となる。

##### ランチルーム

- ・ 土日のイベントやランチ会など、集まれるスペースとして活用可能。
- ・ PTA会での集まりや、外国籍の保護者との国籍料理交流会。

##### 体育館・グラウンド

- ・ 現在でも地域が利用している。
- ・ 屋外で田園を感じられる食イベント（防災を絡めて）ができると良い。

##### ビオトープ

- ・ 安らぎの場として開放し、植物などに詳しい地域の方が活躍する場（交流・学びにつながる）となる。

##### テニスコート

- ・ テニスコートを「オムニ」に改良できると良い（近隣の施設が有料であるが大丈夫か。）。

##### 家庭科室（調理室・被服室）

- ・ 地域住民がミシンボランティアとして交流することが考えられる。
- ・ 調理室はガスの問題があるため心配。

#### 「地域との連携・関わり」についての主な意見

- ・ 地域の人が学校のアドバイザーとなる。
- ・ 放課後時間に特化し、地域の人が入って関わると良い（美術・絵画、昆虫採集、ビオトープ管理など）。
- ・ 体験活動:米作り体験、炭づくり、芋ほり大会など。
- ・ ウォーキングイベントなどのイベント開催の中心として学校が機能すると良い。今の地域ふれあい会を続けてほしい。